

世界優良株ファンド (3ヵ月決算型) 愛称:プライム コレクション

運用報告書 (全体版) (第34作成期)

第67期 (決算日 2020年4月15日)

第68期 (決算日 2020年7月15日)

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	信託期間は原則無期限です。	
運用方針	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルから投資助言を受けます。	
主要運用対象	ベビーファンド	世界優良株マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	主として、世界主要国（日本を除く）の証券取引所に上場されている企業の株式および証券取引所に準ずる市場において取引されている企業の株式に投資します。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「世界優良株ファンド (3ヵ月決算型)」は、2020年7月15日に第68期決算を行いましたので、第67期から第68期の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

最近5作成期の運用実績、基準価額の推移等

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
		円	円	%		%	%	%	%	百万円
第30作成期	59期 (2018年4月16日)	9,616	50	△ 8.2	2,980.40	△ 6.7	90.2	—	5.1	1,770
	60期 (2018年7月17日)	10,380	50	8.5	3,226.59	8.3	91.8	—	4.9	1,874
第31作成期	61期 (2018年10月15日)	9,768	50	△ 5.4	3,120.52	△ 3.3	91.2	—	4.6	1,708
	62期 (2019年1月15日)	9,058	50	△ 6.8	2,867.36	△ 8.1	91.0	—	5.5	1,577
第32作成期	63期 (2019年4月15日)	10,445	50	15.9	3,333.66	16.3	90.7	—	6.0	1,776
	64期 (2019年7月16日)	10,360	150	0.6	3,323.09	△ 0.3	91.1	—	5.3	1,724
第33作成期	65期 (2019年10月15日)	10,233	50	△ 0.7	3,287.86	△ 1.1	91.5	—	5.5	1,691
	66期 (2020年1月15日)	10,988	350	10.8	3,684.88	12.1	91.7	—	5.3	1,745
第34作成期	67期 (2020年4月15日)	9,124	50	△ 16.5	3,033.49	△ 17.7	88.6	—	7.3	1,397
	68期 (2020年7月15日)	10,310	50	13.5	3,468.47	14.3	89.8	—	6.3	1,562

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算)は、MSCIコクサイ・インデックス(ドルベース)【出所:MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率				
第 67 期	期首 (第66期末) 2020年1月15日	円 10,988	% —	% 3,684.88	% —	% 91.7	% —	% 5.3
	1月末	10,898	△ 0.8	3,636.90	△ 1.3	91.3	—	5.4
	2月末	10,181	△ 7.3	3,352.21	△ 9.0	90.2	—	6.2
	3月末	8,662	△ 21.2	2,853.24	△ 22.6	89.0	—	7.2
	期 末 2020年4月15日	9,174	△ 16.5	3,033.49	△ 17.7	88.6	—	7.3
第 68 期	期首 (第67期末) 2020年4月15日	9,124	—	3,033.49	—	88.6	—	7.3
	4月末	9,457	3.6	3,129.13	3.2	89.5	—	6.8
	5月末	9,864	8.1	3,264.30	7.6	89.4	—	7.0
	6月末	9,857	8.0	3,328.42	9.7	89.6	—	6.5
	期 末 2020年7月15日	10,360	13.5	3,468.47	14.3	89.8	—	6.3

(注) 基準価額は1万口当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

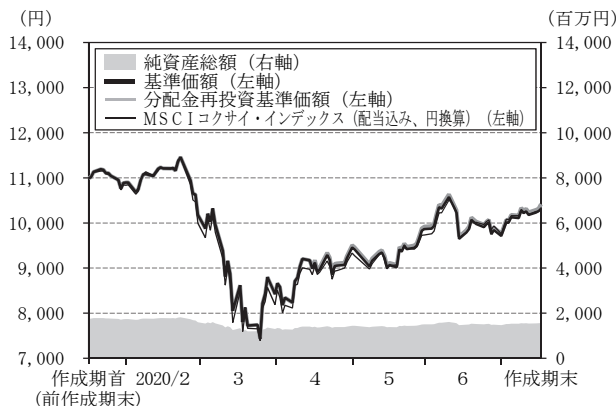
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算）は、MSCIコクサイ・インデックス（ドルベース）【出所：MSCI】をもとに当社において円換算したものです。
なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

*MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

当作成期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第67期首 : 10,988円

第68期末 : 10,310円 (既払分配金100円)

騰落率 : Δ 5.2% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首(2020年1月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

「世界優良株マザーファンド」を通じて、世界主要国(日本を除く)の株式に投資しました。世界主要国の株式が下落したことが基準価額(分配金再投資ベース)下落の主な要因となりました。

■ 投資環境

【外国株式市況】

米国株式市場は下落しました。作成期初から2020年2月中旬にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念が強まるなか、株価は上値の重い展開が続きました。2月下旬には、感染拡大が世界経済に及ぼす悪影響への懸念が投資家心理を悪化させ株価は急落し、その後も、新型コロナウイルスについてWHO(世界保健機関)が「パンデミック(世界的な大流行)」を宣言したことや、経済活動の停滞によって世界的な景気減速が長期化するとの観測が拡大したことなどから、株価は大幅に下落しました。3月下旬には、各国における緊急利下げや量的緩和策、景気刺激策などを好感して株価は上昇に転じ、その後も、感染拡大の最悪期は過ぎたとの観測を背景に株価は上昇基調で推移しました。6月から作成期末にかけては、米国などで新規感染者数の増加が続き、感染第2波への警戒感が強まったことが株価の重しとなった一方、経済活動を再開する国が散見されるなか、景気回復への期待が強まったことなどから株価は緩やかながらも上昇基調で推移しました。

欧州株式市場は下落しました。作成期初から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済の減速につながるなどの懸念が強まるなか、感染拡大が深刻なイタリアで移動制限措置が発令されたことや、ジョンソン英首相の新型コロナウイルスへの感染が判明したことなどが投資家心理を悪化させ株価は大幅に下落しました。その後は、欧州主要国で新型コロナウイルスの感染拡大の鈍化見通しが広まり、欧州域内での封鎖措置の解除への期待が強まったことや、EU(欧州

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
世界優良株マザーファンド	Δ 4.5%

連合)の行政執行機関である欧州委員会が、域内の銀行に対するレバレッジ比率の規制緩和を発表したことなどが好材料となって株価は緩やかながらも上昇基調で推移しました。

【為替動向】

為替市場は、米ドルは対円で下落しました。109円台で始まった米ドル/円は、作成期末には107円台となりました。ユーロは対円で前作成期末と同水準となりました。122円台で始まったユーロ/円は、作成期末には122円台となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

作成期を通じて「世界優良株マザーファンド」を高位に組入れて運用を行い、株式(投資証券を含む)の実質的な組入比率は概ね高位の水準を維持しました。

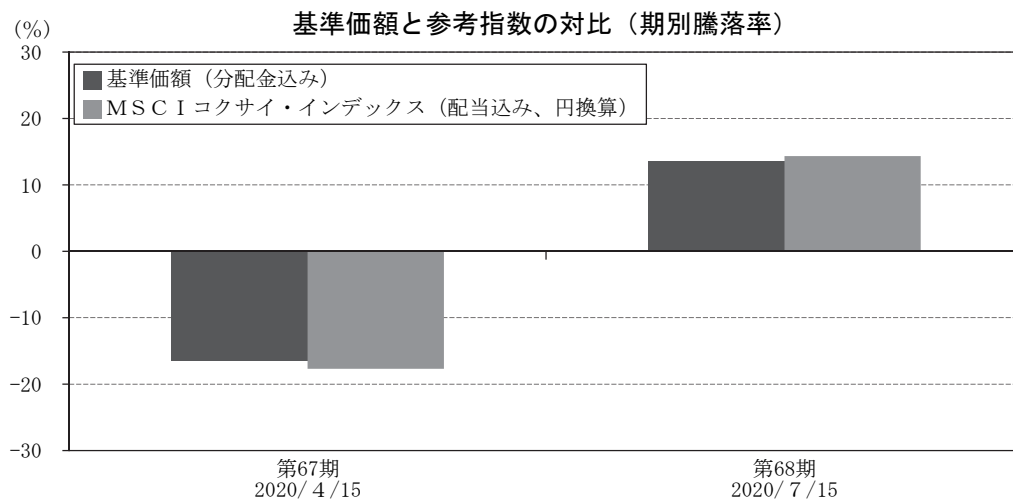
【世界優良株マザーファンド】

主要投資対象である世界主要国の上場株式等(投資証券を含む)の組入比率は概ね高位の水準を維持しました。また、企業収益見通しや株価バリュエーションを勘案し、銘柄入替えを行いました。主な入替えとしては、ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行(スペイン・銀行)、アクセンチュア(アイルランド・コンサルティングサービス会社)等を新規に組入れました。一方で、インターコンチネンタル・エクスチェンジ(米・商品取引所)、ウェルズ・ファーゴ(米・総合金融サービス会社)等を全売却しました。

(注)文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



基準価額（分配金込み）は参考指数を0.7%上回りました。参考指数との比較では、SBAコミュニケーションズ（米・無線通信インフラ企業）、S&Pグローバル（米・金融情報サービス会社）等の株価が相対的に堅調であったことがプラスに寄与しましたが、ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行（スペイン・銀行）、ノーザン・トラスト（米・金融持株会社）等の株価が相対的に軟調であったことがマイナスに寄与しました。

■ 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は基準価額水準等を勘案し、第67期から第68期まで各50円とさせていただきます。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

「世界優良株マザーファンド」を投資対象とし、同マザーファンドを高位に組入れて運用を行います。

【世界優良株マザーファンド】

- ・個別銘柄選択についてはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルの助言に基づき、世界的に高いブランド力と競争力を有し、企業独自の要因により持続的な成長が見込まれる世界の優良株への投資を行います。
- ・バリュエーションおよび収益モメンタムに注目し、ボトムアップアプローチにより各セクターから相対的に魅力度の高い銘柄を厳選します。
- ・セクター配分、地域配分はボトムアップアプローチによる銘柄選択の結果、決定します。
- ・銘柄選択は、バランスシートが健全で、長期にわたりキャッシュフロー創出力の高い企業を重視します。

1 万口当たりの費用明細 (2020年 1 月 16日から2020年 7 月 15日まで)

費用の明細

項目	第67期～第68期		項目の概要
	2020/1/16～2020/7/15		
	金額	比率	
平均基準価額	9,819円		作成期間の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	79円 (38) (38) (4)	0.810% (0.387) (0.383) (0.039)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	6 (6) (0)	0.060 (0.060) (0.000)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料／作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	2 (2) (0)	0.015 (0.015) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税／作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	6 (5) (1) (0)	0.061 (0.054) (0.008) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託に係る手数料
合計	93	0.946	

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

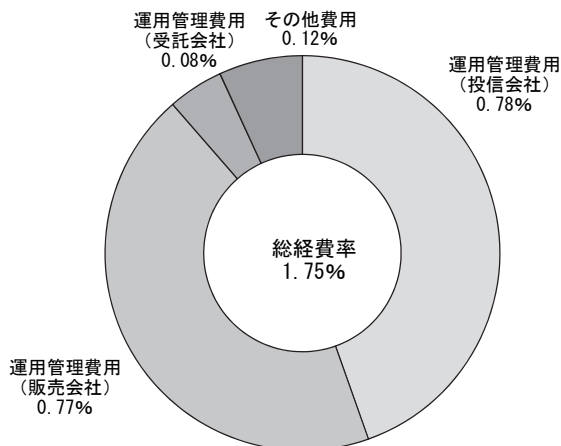
(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、1.75%です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況 (2020年1月16日から2020年7月15日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第 67 期 ~ 第 68 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
世界優良株マザーファンド	5,025	15,600	39,272	110,300

(注) 単位未満は切捨て。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2020年1月16日から2020年7月15日まで)

項 目	第 67 期 ~ 第 68 期	
	世界優良株ファンド (3ヵ月決算型)	世界優良株 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	—	1,073,765千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	—	1,534,484千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	—	0.69

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2020年1月16日から2020年7月15日まで)

当作成期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2020年7月15日現在)

親投資信託残高

種 類	前 作 成 期 末 (第 66 期 末)	当 作 成 期 末 (第 68 期 末)	
	口 数	口 数	評 価 額
世界優良株マザーファンド	千口 549,689	千口 515,442	千円 1,539,267

(注) 世界優良株マザーファンド全体の受益権口数は572,153千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2020年7月15日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 68 期 末)	
	評 価 額	比 率
世界優良株マザーファンド	千円 1,539,267	% 97.7
コール・ローン等、その他	36,701	2.3
投資信託財産総額	1,575,968	100.0

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=107.30円 1 ユーロ=122.43円 1 イギリス・ポンド=134.92円

1 スイス・フラン=114.11円 1 スウェーデン・クローナ=11.81円 1 デンマーク・クローネ=16.44円

1 オーストラリア・ドル=74.98円

(注) 世界優良株マザーファンドの当作成期末における外貨建純資産 (1,694,608千円) の投資信託財産総額 (1,708,595千円) に対する比率は99.2%です。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年4月15日現在 2020年7月15日現在

項 目	第 67 期 末	第 68 期 末
(A) 資 産	1,411,533,934円	1,575,968,075円
コール・ローン等	34,970,531	36,700,937
世界優良株マザーファンド(評価額)	1,376,563,403	1,539,267,138
(B) 負 債	14,017,866	13,619,454
未払収益分配金	7,658,535	7,576,589
未払解約金	—	15,412
未払信託報酬	6,299,707	5,970,936
未払利息	62	65
その他未払費用	59,562	56,452
(C) 純資産総額(A-B)	1,397,516,068	1,562,348,621
元 本	1,531,707,084	1,515,317,885
次期繰越損益金	△ 134,191,016	47,030,736
(D) 受益権総口数	1,531,707,084口	1,515,317,885口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,124円	10,310円

(注) 当ファンドの第67期首元本額は1,588,143,629円、第67～68期中追加設定元本額は39,063,308円、第67～68期中一部解約元本額は111,889,052円です。
 (注) 第68期末の1口当たり純資産額は1.0310円です。

損益の状況

第67期 自2020年1月16日 至2020年4月15日
 第68期 自2020年4月16日 至2020年7月15日

項 目	第 67 期	第 68 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 4,327円	△ 3,735円
支 払 利 息	△ 4,327	△ 3,735
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 269,638,250	192,766,845
売 買 益	9,838,938	194,250,107
売 買 損	△ 279,477,188	△ 1,483,262
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,359,283	△ 6,027,388
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 276,001,860	186,735,722
(E) 前期繰越損益金	275,771,986	△ 7,701,360
(F) 追加信託差損益金	△ 126,302,607	△ 124,427,037
(配 当 等 相 当 額)	(167,621,401)	(167,888,154)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 293,924,008)	(△ 292,315,191)
(G) 合 計 (D+E+F)	△ 126,532,481	54,607,325
(H) 収 益 分 配 金	△ 7,658,535	△ 7,576,589
次期繰越損益金(G+H)	△ 134,191,016	47,030,736
追加信託差損益金	△ 126,302,607	△ 124,427,037
(配 当 等 相 当 額)	(167,632,696)	(167,894,039)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 293,935,303)	(△ 292,321,076)
分配準備積立金	268,113,451	259,838,567
繰 越 損 益 金	△ 276,001,860	△ 88,380,794

(注) 損益の状況の中で
 (B)有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。
 (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

【第67期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(167,632,696円)および分配準備積立金(275,771,986円)より、分配対象収益は443,404,682円(1万口当たり2,894円)であり、うち7,658,535円(1万口当たり50円)を分配金額としております。

【第68期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,177,145円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(167,894,039円)および分配準備積立金(263,238,011円)より、分配対象収益は435,309,195円(1万口当たり2,872円)であり、うち7,576,589円(1万口当たり50円)を分配金額としております。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第67期	第68期
	2020年1月16日 ～2020年4月15日	2020年4月16日 ～2020年7月15日
当期分配金	50	50
（対基準価額比率）	0.545	0.483
当期の収益	—	27
当期の収益以外	50	22
翌期繰越分配対象額	2,844	2,822

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

※元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

世界優良株マザーファンド

運用報告書（全体版） 第34期（決算日 2020年7月15日）
（計算期間 2020年1月16日から2020年7月15日まで）

「世界優良株マザーファンド」は、2020年7月15日に第34期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主として、世界主要国（日本を除く）の証券取引所に上場されている企業の株式および証券取引所に準ずる市場において取引されている企業の株式に投資します。
組入制限	株式への投資には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
30期 (2018年7月17日)	26,957	0.4	3,226.59	1.0	93.2	—	5.0	2,060
31期 (2019年1月15日)	23,925	△ 11.2	2,867.36	△ 11.1	92.4	—	5.6	1,727
32期 (2019年7月16日)	28,179	17.8	3,323.09	15.9	92.5	—	5.4	1,902
33期 (2020年1月15日)	31,273	11.0	3,684.88	10.9	93.1	—	5.4	1,925
34期 (2020年7月15日)	29,863	△ 4.5	3,468.47	△ 5.9	91.2	—	6.4	1,708

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算）は、MSCIコクサイ・インデックス（ドルベース）【出所：MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		MSCIコクサイ・インデックス (配 当 込 み 、 円 換 算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率			
期 首 (前 期 末) 2020年 1 月 15 日	円	%		%	%	%	%
1 月 末	31,273	—	3,684.88	—	93.1	—	5.4
2 月 末	31,035	△ 0.8	3,636.90	△ 1.3	92.7	—	5.5
3 月 末	28,998	△ 7.3	3,352.21	△ 9.0	91.6	—	6.3
4 月 末	24,633	△ 21.2	2,853.24	△ 22.6	90.1	—	7.3
5 月 末	27,118	△ 13.3	3,129.13	△ 15.1	90.6	—	6.8
6 月 末	28,344	△ 9.4	3,264.30	△ 11.4	90.6	—	7.0
7 月 末	28,371	△ 9.3	3,328.42	△ 9.7	90.9	—	6.6
期 末 2020年 7 月 15 日	29,863	△ 4.5	3,468.47	△ 5.9	91.2	—	6.4

(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

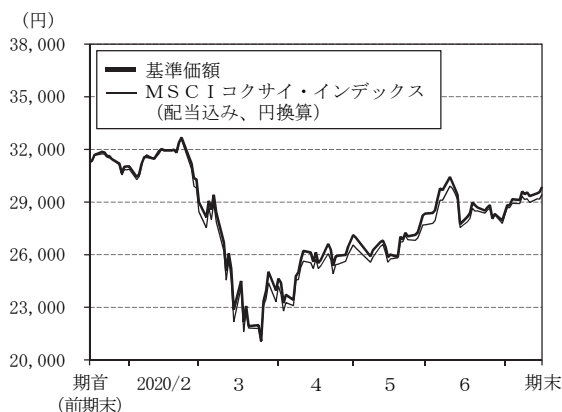
(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算)は、MSCIコクサイ・インデックス(ドルベース)【出所:MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

*MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首(2020年1月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

世界主要国(日本を除く)の株式に投資しました。世界主要国の株式が下落したことが基準価額下落の主な要因となりました。

■ 投資環境

【外国株式市況】

米国株式市場は下落しました。期初から2020年2月中旬にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念が強まるなか、株価は上値の重い展開が続きました。2月下旬には、感染拡大が世界経済に及ぼす悪影響への懸念が投資家心理を悪化させ株価は急落し、その後も、新型コロナウイルスについてWHO（世界保健機関）が「パンデミック（世界的な大流行）」を宣言したことや、経済活動の停滞によって世界的な景気減速が長期化するとの観測が拡大したことなどから、株価は大幅に下落しました。3月下旬には、各国における緊急利下げや量的緩和策、景気刺激策などを好感して株価は上昇に転じ、その後も、感染拡大の最悪期は過ぎたとの観測を背景に株価は上昇基調で推移しました。6月から期末にかけては、米国などで新規感染者数の増加が続き、感染第2波への警戒感が強まったことが株価の重しとなった一方、経済活動を再開する国が散見されるなか、景気回復への期待が強まったことなどから株価は緩やかながらも上昇基調で推移しました。

欧州株式市場は下落しました。期初から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済の減速につながるなどの懸念が強まるなか、感染拡大が深刻なイタリアで移動制限措置が発令されたことや、ジョンソン英首相の新型コロナウイルスへの感染が判明したことなどが投資家心理を悪化させ株価は大幅に下落しました。その後は、欧州主要国で新型コロナウイルスの感染拡大の鈍化見通しが広まり、欧州域内での封鎖措置の解除への期待が強まったことや、EU（欧州連合）の行政執行機関である欧州委員会が、域内の銀行に対するレバレッジ比率の規制緩和を発表したことなどが好材料となって株価は緩やかながらも上昇基調で推移しました。

【為替動向】

為替市場は、米ドルは対円で下落しました。109円台で始まった米ドル/円は、期末には107円台となりました。ユーロは対円で前期末と同水準となりました。122円台で始まったユーロ/円は、期末には122円台となりました。

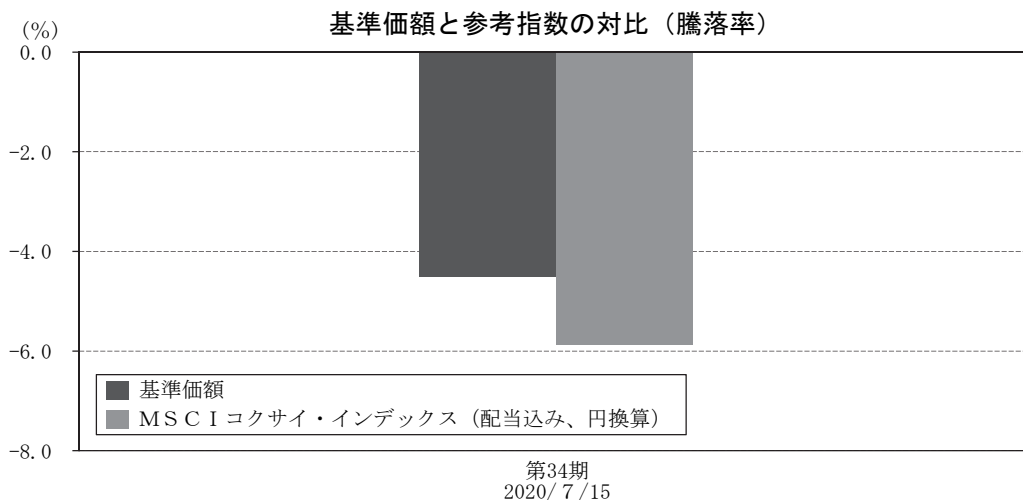
■ 当該投資信託のポートフォリオ

主要投資対象である世界主要国の上場株式等（投資証券を含む）の組入比率は概ね高位の水準を維持しました。また、企業収益見通しや株価バリュエーションを勘案し、銘柄入替えを行いました。主な入替えとしては、ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行（スペイン・銀行）、アクセンチュア（アイルランド・コンサルティングサービス会社）等を新規に組入れました。一方で、インターコンチネンタル・エクステンヂ（米・商品取引所）、ウェルズ・ファーゴ（米・総合金融サービス会社）等を全売却しました。

（注）文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



基準価額は参考指数を1.4%上回りました。参考指数との比較では、SBAコミュニケーションズ（米・無線通信インフラ企業）、S&Pグローバル（米・金融情報サービス会社）等の株価が相対的に堅調であったことがプラスに寄与しましたが、ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行（スペイン・銀行）、ノーザン・トラスト（米・金融持株会社）等の株価が相対的に軟調であったことがマイナスに寄与しました。

■ 今後の運用方針

- ・個別銘柄選択についてはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルの助言に基づき、世界的に高いブランド力と競争力を有し、企業独自の要因により持続的な成長が見込まれる世界の優良株への投資を行います。
- ・バリュエーションおよび収益モメンタムに注目し、ボトムアップアプローチにより各セクターから相対的に魅力度の高い銘柄を厳選します。
- ・セクター配分、地域配分はボトムアップアプローチによる銘柄選択の結果、決定します。
- ・銘柄選択は、バランスシートが健全で、長期にわたりキャッシュフロー創出力の高い企業を重視します。

1 万口当たりの費用明細 (2020年 1 月16日から2020年 7 月15日まで)

費用の明細

項目	当期	
	2020/1/16~2020/7/15	
	金額	比率
平均基準価額	28,083円	
(a) 売買委託手数料	17円	0.061%
(株式)	(17)	(0.061)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
(b) 有価証券取引税	4	0.016
(株式)	(4)	(0.016)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
(c) その他費用	15	0.054
(保管費用)	(15)	(0.054)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	36	0.131

(注) 費用項目につきましては6ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

売買および取引の状況 (2020年 1 月16日から2020年 7 月15日まで)

(1) 外国株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 376.57	千アメリカ・ドル 2,883	百株 504.14	千アメリカ・ドル 4,156
	イギリス	百株 135.99	千イギリス・ポンド 415	百株 147.55	千イギリス・ポンド 373
	スイス	百株 21.99	千スイス・フラン 24	百株 76.76 (-)	千スイス・フラン 77 (9)
	スウェーデン	百株 13.98	千スウェーデン・クローナ 544	百株 32.25	千スウェーデン・クローナ 964
国	ユーロ (イタリア)	百株 -	千ユーロ -	百株 25.44	千ユーロ 18
	(フランス)	百株 13.4	千ユーロ 76	百株 1.97	千ユーロ 19
	(オランダ)	百株 0.37	千ユーロ 4	百株 10.09	千ユーロ 29
	(スペイン)	百株 1,427.28	千ユーロ 776	百株 258.33	千ユーロ 361
	(フィンランド)	百株 1.6	千ユーロ 5	百株 53.57	千ユーロ 164

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) () 内は、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 外国投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	口	千アメリカ・ドル	口	千アメリカ・ドル
	SBA COMMUNICATIONS CORP	153	43	524	144
	合 計	153	43	524	144

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2020年1月16日から2020年7月15日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,073,345千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,534,484千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	0.69

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

当期中の主要な売買銘柄 (2020年1月16日から2020年7月15日まで)

外国株式 (上位10銘柄)

銘 柄	買 付			銘 柄	売 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA(ユーロ・スペイン)	137.893	75,199	545	INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC(アメリカ)	8.414	86,861	10,323
FIDELITY NATIONAL INFORMATIO(アメリカ)	3.473	57,642	16,597	DOMINO'S PIZZA INC(アメリカ)	1.615	63,061	39,047
ELANCO ANIMAL HEALTH INC(アメリカ)	14.872	46,786	3,145	ABBOTT LABORATORIES(アメリカ)	6.232	53,073	8,516
PROCTER & GAMBLE CO/THE(アメリカ)	3.555	45,233	12,724	ELECTRONIC ARTS INC(アメリカ)	4.513	50,677	11,229
ACCENTURE PLC-CL A(アメリカ)	2.492	41,391	16,609	INDITEX(ユーロ・スペイン)	15.995	39,328	2,458
S&P GLOBAL INC(アメリカ)	1.7	41,111	24,183	ALIGN TECHNOLOGY INC(アメリカ)	1.317	39,227	29,785
INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP(イギリス)	9.25	35,668	3,856	WELLS FARGO & CO(アメリカ)	13.086	38,722	2,959
MARTIN MARIETTA MATERIALS(アメリカ)	1.149	21,686	18,874	RECKITT BENCKISER GROUP PLC(イギリス)	3.426	30,382	8,868
BOSTON SCIENTIFIC CORP(アメリカ)	4.949	18,453	3,728	BOSTON SCIENTIFIC CORP(アメリカ)	5.585	21,256	3,806
INDITEX(ユーロ・スペイン)	4.835	18,128	3,749	NESTE OYJ(ユーロ・フィンランド)	5.357	19,708	3,679

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 株式分割、合併等による増減分の調整は行っておりません。

利害関係人との取引状況等 (2020年1月16日から2020年7月15日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2020年7月15日現在)

下記は、世界優良株マザーファンド全体 (572,153千口) の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	60.61	—	—	—	ヘルスケア	
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	35.44	29.06	430	46,179	資本財・サービス	
BALL CORP	51.78	46.73	343	36,909	素材	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	120.13	108.41	725	77,890	情報技術	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	191.53	185.17	652	69,977	ヘルスケア	
WALT DISNEY CO/THE	35.45	38.49	456	49,006	コミュニケーション・サービス	
MARSH & MCLENNAN COS	59.07	53.31	587	63,059	金融	
MARTIN MARIETTA MATERIALS	13.1	22.86	490	52,680	素材	
NIKE INC -CL B	60.43	54.53	527	56,614	一般消費財・サービス	
WELLS FARGO & CO	128.19	—	—	—	金融	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	—	34.64	433	46,494	生活必需品	
FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES	—	31.6	431	46,255	情報技術	
DOMINO'S PIZZA INC	16.15	—	—	—	一般消費財・サービス	
ACCENTURE PLC-CL A	—	23.9	523	56,202	情報技術	
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	—	135.69	318	34,185	ヘルスケア	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	84.14	—	—	—	金融	
S&P GLOBAL INC	—	16.07	565	60,633	金融	
CHENIERE ENERGY INC	85.26	101.66	502	53,875	エネルギー	
ELECTRONIC ARTS INC	44.57	—	—	—	コミュニケーション・サービス	
INTUIT INC	19.14	16.65	475	50,982	情報技術	
NORTHERN TRUST CORP	76.35	68.9	562	60,363	金融	
ALIGN TECHNOLOGY INC	13.17	—	—	—	ヘルスケア	
ALPHABET INC-CL A	5.95	5.37	816	87,632	コミュニケーション・サービス	
ALPHABET INC-CL C	1.28	1.13	171	18,436	コミュニケーション・サービス	
アメリカ・ドル	株 数 ・ 金 額	1,101.74	974.17	9,015	967,380	
通貨計	銘柄数 < 比率 >	19銘柄	18銘柄	—	<56.6%>	
(イギリス)	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円		
ASTRAZENECA PLC	53.11	47.93	409	55,283	ヘルスケア	
RENTOKIL INITIAL PLC	760.81	686.57	372	50,206	資本財・サービス	
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	75.62	50.53	387	52,344	生活必需品	
INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP	—	88.01	332	44,813	一般消費財・サービス	
FERGUSON PLC	51.36	56.3	374	50,574	資本財・サービス	
イギリス・ポンド	株 数 ・ 金 額	940.9	929.34	1,876	253,223	
通貨計	銘柄数 < 比率 >	4銘柄	5銘柄	—	<14.8%>	
(スイス)	百株	百株	千スイス・フラン	千円		
UBS GROUP AG	561.3	506.53	574	65,545	金融	
スイス・フラン	株 数 ・ 金 額	561.3	506.53	574	65,545	
通貨計	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	1銘柄	—	<3.8%>	

銘 柄	株 数	期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(スウェーデン) HEXAGON AB-B SHS ASSA ABLOY AB-B	百株 86.6 165.82	百株 84.51 149.64	千スウェーデン・クローナ 4,891 2,985	千円 57,767 35,256	情報技術 資本財・サービス	
株 数 ・ 金 額 通 貨 計	252.42	234.15	7,876	93,024		
(ユーロ・・・イタリア) DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA	百株 342.53	百株 —	千ユーロ —	千円 —	生活必需品	
株 数 ・ 金 額 国 小 計	342.53	—	—	—		
銘 柄 数 < 比 率 >	1銘柄	—	—	<—%>		
(ユーロ・・・フランス) SAFRAN SA	百株 20.93	百株 32.36	千ユーロ 290	千円 35,553	資本財・サービス	
株 数 ・ 金 額 国 小 計	20.93	32.36	290	35,553		
銘 柄 数 < 比 率 >	1銘柄	1銘柄	—	<2.1%>		
(ユーロ・・・オランダ) KONINKLIJKE DSM NV DAVIDE CAMPARI-MILANO NV	百株 20.55 —	百株 18.81 309.11	千ユーロ 240 248	千円 29,477 30,370	素材 生活必需品	
株 数 ・ 金 額 国 小 計	20.55	327.92	488	59,847		
銘 柄 数 < 比 率 >	1銘柄	2銘柄	—	<3.5%>		
(ユーロ・・・スペイン) BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA INDITEX	百株 — 111.6	百株 1,280.55 —	千ユーロ 405 —	千円 49,682 —	金融 一般消費財・サービス	
株 数 ・ 金 額 国 小 計	111.6	1,280.55	405	49,682		
銘 柄 数 < 比 率 >	1銘柄	1銘柄	—	<2.9%>		
(ユーロ・・・フィンランド) NESTE OYJ	百株 126.95	百株 74.98	千ユーロ 275	千円 33,735	エネルギー	
株 数 ・ 金 額 国 小 計	126.95	74.98	275	33,735		
銘 柄 数 < 比 率 >	1銘柄	1銘柄	—	<2.0%>		
ユ ー ロ 通 貨 計	622.56	1,715.81	1,460	178,819		
株 数 ・ 金 額 フ ァ ン ド 合 計	3,478.92	4,360	—	1,557,992		
銘 柄 数 < 比 率 >	31銘柄	31銘柄	—	<91.2%>		

(注) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(2) 外国投資信託証券

銘 柄	口 数	期 末			
		口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	比 率
(アメリカ) SBA COMMUNICATIONS CORP	口 3,804	口 3,433	千アメリカ・ドル 1,020	千円 109,447	% 6.4
口 数 ・ 金 額 合 計	3,804	3,433	1,020	109,447	
銘 柄 数 < 比 率 >	1銘柄	1銘柄	—	<6.4%>	

(注) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2020年7月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,557,992	91.2
投 資 証 券	109,447	6.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	41,156	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	1,708,595	100.0

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=107.30円 1 ユーロ=122.43円 1 イギリス・ポンド=134.92円
 1 スイス・フラン=114.11円 1 スウェーデン・クローナ=11.81円 1 デンマーク・クローネ=16.44円
 1 オーストラリア・ドル=74.98円

(注) 当期末における外貨建純資産 (1,694,608千円) の投資信託財産総額 (1,708,595千円) に対する比率は99.2%です。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年7月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,708,595,437円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	40,671,420
株 式 (評価額)	1,557,992,853
投 資 証 券 (評価額)	109,447,390
未 収 配 当 金	483,774
(B) 負 債	24
未 払 利 息	24
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,708,595,413
元 本	572,153,929
次 期 繰 越 損 益 金	1,136,441,484
(D) 受 益 権 総 口 数	572,153,929口
1万口当たり基準価額 (C / D)	29,863円

(注) 期首元本額 615,838,964円

期中追加設定元本額 5,167,522円

期中一部解約元本額 48,852,557円

(注) 1口当たり純資産額は2,9863円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額の内訳

世界優良株ファンド (3ヵ月決算型) 515,442,902円

世界優良株ファンド (毎月決算型) 56,711,027円

損益の状況

当期 自2020年1月16日 至2020年7月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	11,519,248円
受 取 配 当 金	11,503,276
受 取 利 息	20,113
そ の 他 収 益 金	2,592
支 払 利 息	△ 6,733
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 105,029,761
売 買 益	153,253,091
売 買 損	△ 258,282,852
(C) そ の 他 費 用	△ 914,928
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 94,425,441
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,310,081,890
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	10,732,478
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 89,947,443
(H) 合 計 (D + E + F + G)	1,136,441,484
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	1,136,441,484

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(G) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。